

～ 9月定例議会 ～

9月定例議会は、9月10日から9月30日までの会期で開かれました。市長から提出された議案は、「令和2年度一般会計補正予算」など11件、報告5件、同意案3件をいずれも原案を可決・同意しました。また、請願「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願」を全会一致で採択しました。更に、「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」など3件を可決し、内閣総理大臣等に提出しました。

令和元年度一般会計等10の会計決算については、8人で構成する決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

★主な議案・補正予算内容

☆ホタル保護条例

目的：稲沢市内に生育するホタルの保護について、市の責務を明らかにして、市民等の協力のもと自然環境の保全に寄与し、多様な生態系を維持すること

内容：ホタル保護区域を指定し、区域内での工事の届出や、ホタルの捕獲や殺傷、除草剤を使用する禁止行為等を示したもの

実施日：令和2年11月1日

※「祖父江ホタルを守る会」の地道な活動がホタル保護条例の策定への動きになりました。これからはスタートになります。市民の皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

「祖父江ホタルを守る会」のホームページ：<http://www.sobuenohotaru.or.jp/>



【新型コロナウイルス感染症拡大の影響による予算の整理(減額)】

☆厳しい社会情勢に鑑み、議員報酬、市長・副市長・教育長等減額	12,464千円
☆イベント等中止に伴う減額 (桜まつり、あじさいまつり、夏まつり等)	22,621千円
☆その他の新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減額 (プール監視料など)	27,958千円

【その他】

☆平和認定こども園の整備に係る民間保育園整備費補助金の増額	21,874千円
☆中学3年生のインフルエンザ予防接種費用の一部助成に係る委託料 (2,000円/人)	2,500千円
☆一宮稲沢北IC(東海北陸自動車道)開通式実行委員会負担金	1,430千円
☆絵画購入に係る備品購入費の増額 (作品名「ヴェネツィア、リオ・ディ・フォンテーゴ」60号を購入予定)	28,000千円
☆病院事業負担金 (市民病院のオンライン面会、WEB会議等のためWi-Fiの整備等)	30,000千円



☆ほしのマガジン☆

NO. 54

発行：星野しゅんじ後援会

〒492-8143 稲沢市駅前3丁目2-21

TEL/FAX 0587-32-9905 E-mail shunji@pastel.ocn.ne.jp

ホームページ <https://shunji-hoshino.com/>



～ごあいさつ～

朝夕冷え込む季節になりましたが、皆さまはお元気にお過ごしでしょうか。さて、新型コロナウイルスの第2波とも言われている感染拡大は、皆さまの行動自粛等のご協力の結果、収束しつつあるとの見方も示されていますが、冬期にはインフルエンザとの同時拡大も懸念されております。

新型コロナウイルス感染症の影響で私たちの生活も活動が制限されましたが、徐々に活動の制限が解除されつつあり、新しい生活様式が求められるようになりました。

コロナの問題も、まだまだ先の見えない不安はありますが、様々な情報に惑わされることなく、正しい理解のもと、現実を否認せず受け入れ、正しい対処として「正しく恐れる」ことが必要だと思います。市民の皆さまの安心・安全の確保に引き続き努めてまいります。

市民の皆さまとコロナ禍を乗り越えるために、「ひと」への更なる投資で稲沢の「次のステージ」へ向かう必要があります。「ひと」づくりと「まち」づくり、持続可能な地域社会の「みらい」を切り拓きます。市民の皆さまの「笑顔」を届けるために邁進してまいります。ご指導を賜りますよう宜しくお願いします。

8月臨時会、9月定例議会のご報告をさせていただきます。ご意見、ご感想をいただきましたら幸いです。



稲沢市議会議員 星野俊次



9月定例議会一般質問

【稲沢市議会の主なコロナ対策】

- ・一般質問を60分から45分へ短縮
- ・質問中の出席者を議場と議員総会室に分散(採決時は除く)
- ・議場に入る前のアルコール消毒、議場でのマスクの着用
- ・傍聴者へは、手洗い、アルコール消毒及び咳エチケットの徹底と、入場の際は必ずマスクを着用の御協力のお願い

※9月定例議会の一般質問の右記QRコードから一般質問の録画を見ることができます。



ご意見・ご要望をお待ちしています!

市政に関するご意見、ご質問がありましたら「星野事務所」(TEL/FAX:0587-32-9905)までご連絡ください。E-mail shunji@pastel.ocn.ne.jpでも受け付けています。

【プロフィール】

1975年愛知県稲沢市生まれ 45歳 稲沢市議会議員(五期)
議会活動：経済建設委員会委員、議会運営委員会委員
家族：妻と一男一女の四大家族



稲沢勝手に
応援団長
ほし☆のん

～一般質問の内容～

9月16日に一般質問を行いました。主な発言内容は、下記の通りです。質問概要をまとめました。また、下記アドレスでもご覧いただけます。

<http://inazawa.gijiroku.com/voices/>

1. 稲沢市の方向性について

- (1) 一宮市が中核市へ移行することへの影響について
- (2) 稲沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

一宮市が令和3年4月1日に中核市へ移行します。その影響について、質問しました。稲沢市からは、一宮市が中核市へ移行すると、県内で豊田市、豊橋市、岡崎市に次いで4番目の中核市が誕生する。一宮市が中核市になることにより、一宮市は「尾張地域の代表的な都市である」といった存在感が高まることは事実で、本市も負けないように名古屋圏での存在感、発信力を高める必要があると答弁がありました。私からは、今年度策定中の「稲沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、しっかり取り組むように要望しました。

さらに、一宮市が中核市へ移行するに伴い、一宮保健所が市独自で設置されます。一宮市が中核市へ移行すると、稲沢市は、一宮保健所から清須保健所が管轄することになり、また、稲沢保健分室の機能は維持されると答弁がありました。

私からは、保健所は、感染症（新型コロナウイルスや結核など）の予防と蔓延の防止、小児慢性特定疾病の医療費助成、不妊治療費助成などの市民の健康に関わるので、市民へ早く周知するように要望しました。



4月以降稲沢市の所管予定の愛知県清須保健所
(住所：愛知県清須市春日振形129)



稲沢保健分室（保健センター南隣）

2. 今年度の学校行事等について

- (1) 修学旅行などの現状の取り組みについて
- (2) 中止に伴うキャンセル料の負担について
- (3) 学校公開日、学校祭、卒業式などの現状の取り組み及び考え方について

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、臨時休業や学校行事が中止延期になりました。そこで、今年度の学校行事等の取り組み状況や考え方と修学旅行等のキャンセル料の負担について、質問しました。

稲沢市からは、修学旅行やキャンプ等のキャンセル料については保護者の負担が原則であるが、市や学校の判断で中止するケースや児童生徒が感染・濃厚接触者になった場合は、市で全額負担し、保護者に安心いただけるようにと考えていると答弁がありました。

学校公開日、学校祭、卒業式などの行事は、意義深いものであるため、可能であれば実施していきたいと考えている。しかしながら、新型コロナウイルス感染症への防止策ができない場合、行事を中止・縮小する可能性がある状況である。例えば卒業式は子どもたちや家族の思いを大切に、例年に近い形で実施したいと答弁がありました。

私からは、子ども達にとっては、学校行事は、大切な思い出の一つであります。文部科学省が示すガイドラインに沿って、出来るだけ学校行事のやり方を工夫して実施できるように要望しました。

～8月臨時会～

8月臨時会を8月6日に開催しました。市長から提出された議案は、一般会計補正予算（13億8,420万円）の提案があり、いずれも原案を可決しました。

★主な補正予算内容

<p>☆「いなざわ飲食・商品エール券」の発行に係る事業費 3,670万円</p> <p>内 容：プレミアム率40%の商品券発行に係る新型コロナウイルス対策商品券交付金及びその事業における業務委託料</p> <p>使用期間：11月1日～令和3年2月28日 申込期間：9月18日～10月15日（終了）</p>	<p>☆「いなざわ飲食・商品エール券」高齢者配布事業費 1億4,200万円</p> <p>内 容：10月1日において住民基本台帳に記録されていて、11月1日時点で65歳以上の方に配布</p> <p>配布額：一人当たり3,000円 配布予定：10月23日から順次発送</p>
--	--

<p>☆GIGAスクール構想を実現するため、市立小・中学校の児童・生徒に一人一台のタブレット型パソコンを整備し、教育現場で活用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク環境整備に係る費用 8,550万円 ・タブレット端末整備に係る費用 11億2,000万円 <p>内 容：「タブレット向け授業支援システム」を搭載したタブレット型パソコンを小学校に7,625台、中学校に3,733台導入する。通常授業だけでなく、学校のさまざまな教育活動で活用し、児童・生徒の学びを支援する</p> <p>実施日：令和3年4月使用開始予定</p>	
---	--

【豊田合成記念体育館(ENTRIO)がオープン】

9月27日にJR稲沢駅東口に「豊田合成記念体育館(ENTRIO)」が完成し、オープニングセレモニーが盛大に開催されました。

この体育館は、バレーボールのV1リーグ「ウルフドッグス名古屋」、日本ハンドボールリーグ「豊田合成ブルーファルコン」、バスケットボールのB3リーグ「豊田合成スコピオンズ」の活動拠点として、スタートします。また、シーズン中は、各クラブチームのホームゲームを観戦することができます。

更に、レストランやコンビニが併設されており、誰でも利用ができます。JR稲沢駅周辺の賑わいの創出に期待したいと思います。



【概要】
アリーナ規模：2,160m² (57m×38m) バレーボール3面、バスケットボール2面、ハンドボール1面、バドミントン12面
総座席数：3,030席
(最大収容人数3,500人)